



GLOSSARY

A

API アプリケーションプログラミング インターフェイス (Application programming interface)。サービスへのインターフェイスを定義する関数呼び出し規定の仕様です。

B

BAC ブロードバンド モデムの構成と管理を行うデータオーバーケーブル サービス プロバイダーの統合ソリューションで、加入者の自動登録とアクティベーションを可能にし、管理します。BAC は、大量のデバイスをサポートできるスケーラブルな製品です。

Broadband Access Center 「BAC」を参照。

Broadband Access Center for Cable 「BAC」を参照。

C

CableHome CATV 事業者が高品質な付加価値サービスをホーム ローカルエリア ネットワークに展開できるようにするための、標準化されたインフラストラクチャを開発する CableLabs イニシアティブ。

chaddr DHCP クライアント ハードウェア (MAC) アドレス。クライアントとサーバの間で RFC 2131 パケットを使用して送信されます。

CMTS ケーブル モデム ターミネーション システム (cable modem termination system)。デジタル信号をケーブル ネットワーク上のケーブル モデムと交換するコンポーネントです。通常はケーブル ヘッドエンドに接続されているルータかブリッジのいずれかです。通常、ケーブル プロバイダーのローカル オフィスにあります。

CMTS 共有秘密情報 「共有秘密情報」を参照。

CPE 宅内装置 (customer premises equipment)。電話、コンピュータ、モデムなど、顧客側で用意され、インストールされる着信側機器です。

D

DHCP Dynamic Host Configuration Protocol。Internet Engineering Task Force (IETF; インターネット技術特別調査委員会) が設計し、TCP/IP を使用する際に必要な設定を減らしました。DHCP は IP アドレスをホストに割り当てます。また、接続されているインターネット ネットワークで情報を操作および交換するのにホストが必要とするすべてのパラメータも提供します。

DNS	ドメイン ネーム システム。増加するインターネット ユーザに対応します。DNS は、www.cisco.com などの名前を 192.168.40.0 などの Internet Protocol (IP; インターネット プロトコル) アドレスに変換し、これによってコンピュータが互いに通信できるようになります。
DOCSIS	データオーバーケーブル サービス インターフェイス仕様 (Data Over Cable Service Interface Specification)。ケーブル テレビ システム ネットワーク上での高速データ配信に関わるケーブル モデムの機能性を定義します。
DOCSIS 共有秘密情報	BAC 配備内の DOCSIS デバイス間の通信用の共有秘密情報。
DPE	Device Provisioning Engine 。DPE はデバイス情報をキャッシュします。これらの分散型サーバは、RDU と自動的に同期して最新の設定を取得し、BAC のスケーラビリティを実現します。
DSTB	デジタルセットトップ ボックス (Digital set-top box)。テレビをインターネットのユーザー インターフェイスにして、デジタル テレビ信号の受信とデコードを行うデバイス。
DUID	DHCP Unique Identifier 。DHCPv6 でのプライマリ デバイス識別子。

E

eMTA	組み込み型 MTA。MTA とケーブル モデムの両方を含むシングル ノード。
eSAFE	embedded Service Application Functional Entity 。IPv6 の組み込み型ケーブルおよび IPv4 eMTA から構成される混在 IP モードのデバイス。

F

FQDN	Fully qualified domain name 。FQDN は、ホスト名以外も含む、システムの完全名です。たとえば、cisco がホスト名で、www.cisco.com が FQDN です。
-------------	--

G

giaddr	DHCP ゲートウェイ (リレー エージェント) IP アドレス。クライアントとサーバの間で RFC 2131 パケットを使用して送信されます。
---------------	--

I

Internet Protocol (IP, IPv4)	TCP/IP プロトコル スイートのネットワーク層。 Internet Protocol (バージョン 4) は、コネクションレス型、ベストエフォート型のパケット スイッチング プロトコルです。RFC 791 で規定されています。
IPv6	IP バージョン 6。現バージョン (バージョン 4) の IP の後続バージョン。IPv6 では、パケット ヘッダー内のフロー ID がサポートされます。この ID を使用して、フローを識別できます。以前は、IPng (next generation) と呼ばれていました。
IP アドレス	IP アドレスは、32 ビットの数値で、インターネットにパケットで送信される情報の送信者または受信者を識別します。

K

- KDC** 限定された Kerberos 機能を実装する、Key Distribution Center (KDC; 鍵発行局)。PacketCable MTA のプロビジョニングに使用されます。
- Kerberos** 秘密鍵ネットワーク認証プロトコル。暗号化のための暗号アルゴリズムを選択し、認証のために中央集中鍵データベースを使用します。

M

- MAC アドレス** LAN に接続するすべてのポートまたはデバイスに必要な、標準化されたデータリンク層アドレス。ネットワーク上の他のデバイスは、このアドレスを使用して、ネットワーク上の特定のポートの場所を割り出し、ルーティングテーブルとデータ構造を作成および更新します。MAC アドレスは 6 バイトの長さで、IEEE によって管理されています。ハードウェアアドレス、MAC 層アドレス、物理アドレスとも呼ばれます。ネットワークアドレスと比較してください。
- MSO** マルチプル システム オペレータ (multiple system operator)。複数のケーブル TV またはブロードバンドシステムを運営する企業。
- MTA** マルチメディア ターミナル アダプタ。ブロードバンド (PacketCable) ネットワークの顧客側の終端装置。

N

- NAT** ネットワーク アドレス変換。グローバルに一意な IP アドレスの必要性を減らすメカニズム。NAT では、グローバルに一意でないアドレスをグローバルにルーティング可能なアドレス空間に変換することで、このようなアドレスを持つ組織をインターネットに接続できます。Network Address Translation ともいいます。
- NR** Cisco Network Registrar。ネットワーク ポリシーおよびサービス ポリシーに基づき、IP アドレス、構成パラメータ、DNS 名を DOCSIS ケーブル モデムおよび PC に提供するソフトウェア製品。
- NTP** ネットワーク タイム プロトコル (Network Time Protocol)。ネットワークを通じてサーバクロックを同期させるためのプロトコルです。

P

- PacketCable** 双方向ケーブル ネットワークを介した高度なリアルタイム マルチメディア サービスの配信に向けた、相互運用可能なインターフェイス仕様のための CableLabs イニシアティブ。ケーブル モデム インフラストラクチャ上に構築され、IP テレフォニー、マルチメディア会議、対話形式のゲーム、一般的なマルチメディアアプリケーションなど、広範囲のマルチメディア サービスを可能にします。

R

- RDU** Regional Distribution Unit。BAC プロビジョニング システムのプライマリ サーバ。デバイス構成の生成を管理し、すべての API 要求を処理し、BAC システムを管理します。

T

- TFTP** Trivial File Transfer Protocol。あるコンピュータから別のコンピュータにネットワーク経由でファイルを転送できるようにする File Transfer Protocol (FTP; ファイル転送プロトコル) の簡易バージョン。
- TLV** Type-Length-Value。DOCSIS または PacketCable 設定ファイル内のタプル。
- Type Length Value** 「TLV」を参照。

U

- uBr** ユニバーサルブロードバンドルータ (Cisco 7246 または 7223 など)。DOCSIS CMTS を備えた Cisco ルータです。

V

- VoIP** VoIP は、IP ベースのデータ ネットワークによる通話呼および FAX 送信を行うための機能です。最適な QoS と優れた費用対効果を発揮します。

X

- XGCP** ネットワーク間でデータを受け渡す際に使用されるゲートウェイ コントロール プロトコル。これには、M (メディア) GCP および S (簡易) GCP が含まれています。

あ

- アラート** 問題をオペレータまたは管理者に通知する syslog または SNMP メッセージ。

う

- ウォッチドッグ** RDU、Tomcat、SNMP エージェントなどの BAC コンポーネント プロセスを監視、停止、起動、再起動するデーモンプロセス。

お

- オプション、DHCP** DHCP メッセージのオプション フィールドに保存された DHCP 設定パラメータおよびその他の制御情報。DHCP クライアントは、DHCP パケットでどのオプションを要求し送信するのかを判定します。Network Registrar は、オプション定義およびクライアントが属するオプションセットを作成できます。

か

- 監査ログ** RDU データベースの大きな変更の概要が含まれているログ ファイル。システム デフォルト、テクノロジー デフォルト、サービス クラスの変更が含まれます。

き

- キャッシング** 前のトランザクションで学習した情報を後のトランザクションで処理するために使用する複製の形式。
- 共有秘密情報** 2 台のサーバまたはデバイス間で安全な通信を行うために使用する文字列。

く

- クライアント クラス** Network Registrar の機能で、共通のネットワークに接続されているユーザを区別して異なるサービスを提供します。クライアント クラスは、BAC DHCP 基準で使用され、異なる DHCP サービスをデバイスに提供します。

け

- ケーブル モデム ターミネーションシステム** 「CMTS」を参照。

こ

- 構成の生成** デバイスに対する構成を RDU で生成し、それらの構成を DPE に配信するプロセス。構成命令は DPE によってキャッシュされ、CPE で実行する必要があるアクションについての情報が提供されます。

し

- 冗長性** インターネットワーキングでの、デバイス、サービス、接続などの複製。障害が発生した場合は、障害が発生したデバイス、サービス、接続の代わりに、冗長なデバイス、サービス、接続が機能を実行します。
- シングル スタック** DOCSIS ケーブル モデムの動作モード。このモードで、モデムは、常に単一の IP アドレス タイプ (v4 または v6) で動作します。

せ

- 静的設定ファイル** これらのファイルはデバイスの設定ファイルとして使用します。たとえば、*gold.cm* と呼ばれる静的設定ファイルは、gold DOCSIS サービス クラスを特定します。BAC は、このファイル タイプをその他のバイナリ ファイルと同様に扱います。
- 設定ファイル** プロビジョニングするデバイスの構成パラメータが含まれているファイル。
- 選択タグ** Network Registrar スコープに関連付けられた選択タグ。スコープに関連付けられたクライアントおよびクライアント クラスを定義します。

そ

- 組織固有識別子 (OUI)** VPN の所有者または ISP を特定するために IEEE が割り当てます。

た

- 帯域幅** ネットワーク信号で利用可能な最高周波数と最低周波数の差。あるネットワークメディアまたはプロトコルの定格スループットキャパシティを表すこともあります。
- タプル** プログラミング言語では、タプルは順序付けされた値のセット。データ型としてのタプルは、一般的に、あるプログラムから別のプログラムにパラメータ文字列を渡したり、リレーショナルデータベースの値属性のセットを表すために使用されます。

て

- データオーバーケープ** 「DOCSIS」を参照。
- ルサービスインターフェイス仕様**
- デュアルスタック** DOCSIS ケーブルモデムの動作モード。モデムは IPv4 と IPv6 の両方のアドレスによって同時に管理できます。
- テンプレートファイル** DOCSIS または PacketCable MTA オプションを含むテキストファイル。DOCSIS または PacketCable MTA サービスクラスとともに使用する場合、動的にファイルを生成します。

と

- 動的設定ファイル** 動的に作成された設定ファイル。テンプレートファイルを使用して、プロビジョニングプロセスにおいて柔軟性とセキュリティを向上させます。
- ドメイン** DNS ネーミング階層ツリーの一部。組織のタイプや地理的条件に基づいたネットワークの一般的なグループ化を参照します。階層は、ルート、トップまたは第 1 レベルドメインおよび第 2 レベルドメインです。

ね

- ネットワークアドレス** 物理的ではなく論理的なネットワークデバイスを参照するネットワークレイヤアドレス。プロトコルアドレスとも言います。「MAC アドレス」と比較してください。
- ネットワークオペレータ** 日常的にネットワークを監視および制御し、アラームの確認と対応、スループットの監視、新しい回線の構成、問題の解決などの作業を実行する人。「ネットワーク管理者」も参照。
- ネットワーク管理者** ネットワークの運用、メンテナンス、および管理を担当する人。「ネットワークオペレータ」も参照。
- ネットワークタイムプロトコル** 「NTP」を参照。

は

- パブリッシング** プロビジョニング情報を外部データストアにリアルタイムで提供するプロセス。データをデータストアに書き込むために、パブリッシングプラグインを開発する必要があります。

ふ

- ブロードバンド** 複数の独立した信号を 1 本のケーブルに多重化する転送システム。テレコミュニケーションの用語では、音声レベルのチャンネル (4 kHz) を超える帯域幅のチャンネルのことです。LAN の用語では、アナログシグナリングを使用する同軸ケーブルのことです。
- プロビジョニング API** オペレーティング システムにさまざまな機能を実行させるために、プログラムで使用できる一連の BAC 関数。
- プロビジョニング グループ** ネットワーク トポロジまたは地理的条件に基づいて、関連付けられた DPE サーバおよび DHCP サーバの定義済みセットを持つデバイスのグループ。

ま

- マルチプル サービス オペレータ** 「MSO」を参照。

り

- リース クエリー** このプロセスによって、リレー エージェントはリース (および予約) データを DHCP サーバから直接要求し、クライアント/サーバ トランザクションからこれらのデータを収集することができます。
- リレー エージェント** 2 つ以上のネットワークまたはネットワーク システムを接続するデバイス。DHCP では、DHCP サーバの IP ヘルパーであるバーチャルプライベート ネットワーク上にあるルータ。

れ

- レルム** 単一の Kerberos データベースおよび複数の鍵発行局によって管理される論理ネットワーク。
- レルム名** 慣例的に、レルム名はすべて大文字であり、インターネット ドメインと区別されます。「レルム」を参照。

